

ウオダス 漁海況速報 No.1500

発行日 平成 18 年 8 月 7 日 <http://www.applenet.jp/aosui/>
 発行 青森県水産総合研究センター TEL 0173-72-2171 FAX 0173-72-2778
 住所 〒038-2761 青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字舞戸町字鳴戸384-37

8月のウオダス発行日

日	月	火	水	木	金	土
		①	2	3	4	5
6	⑦	8	9	10	⑪	12
13	14	15	⑬	17	18	19
20	⑳	22	23	24	25	26
27	㉑	29	30	31		

●おかげさまで1500号となりました。
 これまで御協力下さった方々に心より感謝申し上げます。
 ●8月の対馬暖流の勢力はやや強め。
 (青鵬丸による日本海沿岸定線観測結果)

鰺ヶ沢 (8月1~5日)

スルメイカ	一本釣	6隻	2,440kg
タイ	底建網	8隻	33kg
(93 kg)	一本釣	6隻	48kg
	延縄	1隻	12kg
ブリ	一本釣	3隻	31kg
ワラサ	一本釣	6隻	63kg
(106 kg)	延縄	1隻	43kg
クロマグロ	延縄	4隻	264kg
(328 kg)	一本釣	4隻	64kg
サバ	定置網	1隻	2kg
(14 kg)	底建網	2隻	12kg

小泊 (7月26~31日)

スルメイカ	一本釣	204隻	130,035kg
ウスメバル	刺網	75隻	3,564kg
(4,090kg)	一本釣	31隻	526kg
クロマグロ	延縄	57隻	10,372kg

(8月1~5日)

スルメイカ	一本釣	85隻	32,320kg
ウスメバル	刺網	68隻	4,782kg
(5,910kg)	一本釣	37隻	1,128kg
クロマグロ	延縄	63隻	3,730kg

三厩 (8月1~5日)

スルメイカ	一本釣	32隻	16,335kg
ウスメバル	一本釣	2隻	41kg
クロマグロ	一本釣	27隻	1,853kg
タイ	刺網	2隻	8kg

平館 (8月1~5日)
 (取りまとめ中)

佐井 (7月11日~8月5日)
 (取りまとめ中)

大畑 (8月1~5日)

スルメイカ	一本釣	61隻	111,730kg
(112,205kg)	定置網	2隻	475kg
ブリ	定置網	6隻	25kg
タイ	定置網	7隻	7kg
サクラマス	定置網	4隻	7kg
ウスメバル	一本釣	10隻	195kg
アブラツノザメ	定置網	2隻	13kg
マイワシ	定置網	1隻	2kg

尻労 (8月1~5日)
 (取りまとめ中)

白糠 (6月26日~8月5日)
 (取りまとめ中)

八戸 (8月1~5日)

スルメイカ	一本釣	217隻	71,741kg
サバ	まき網	20隻	1,644,983kg
サケ他	定置網	8隻	2,947kg

大戸瀬 (8月1~5日)

スルメイカ	一本釣	9隻	6,215kg
(6,395kg)	定置網	3隻	85kg
	底建網	1隻	95kg
タイ	定置網	25隻	71kg
(109 kg)	底建網	24隻	35kg
	刺網	6隻	2kg
ウスメバル	底建網	1隻	0.1kg
ブリ	定置網	27隻	343kg
(428 kg)	一本釣	4隻	85kg
クロマグロ	延縄	1隻	199kg
(492 kg)	一本釣	4隻	250kg
	刺網	1隻	43kg
サバ	定置網	2隻	2kg
(17 kg)	底建網	4隻	15kg

下前 (7月26~31日)

スルメイカ	一本釣	134隻	59,310kg
ウスメバル	刺網	25隻	1,388kg
(1,646kg)	一本釣	7隻	258kg

深浦 (8月1~5日)
 (取りまとめ中)

沢辺 (8月1~5日)

タイ	定置網	3隻	32kg
(50 kg)	底建網	2隻	12kg
	刺網	5隻	6kg
ワラサ	定置網	1隻	15kg
サバ	底建網	2隻	12kg

海難は
 知った慣れたの
 気の弛み

主要魚種の動き

○スルメイカ (一本釣・8月1~5日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(5月~)	昨年同期比
小泊	32,320kg	25%	1,014,350kg	240%
下前	59,310kg	76%	635,840kg	298%
鰺ヶ沢	2,440kg	12%	177,135kg	243%

(津軽海峡)

三厩	16,335kg	96%	128,560kg	85%
大畑	111,730kg	232%	225,380kg	19%

(太平洋)

八戸	71,741kg	51%	388,031kg	98%
----	----------	-----	-----------	-----

下前は7/31まで

○ウスメバル (全漁法・8月1~5日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(4月~)	昨年同期比
小泊	5,910kg	144%	96,640kg	84%
下前	1,646kg	87%	40,351kg	88%

(津軽海峡)

三厩	41kg	23%	7,174kg	121%
----	------	-----	---------	------

下前は7/31まで

○ブリ (全漁法・8月1~5日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(5月~)	昨年同期比
鰺ヶ沢	138kg	525%	287kg	20%
大戸瀬	428kg	20%	11,845kg	43%
沢辺	15kg	136%	1,360kg	3%

○クロマグロ (全漁法・8月1~5日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(5月~)	昨年同期比
小泊	3,730kg	36%	33,106kg	117%
鰺ヶ沢	328kg	64%	10,420kg	206%

(津軽海峡)

三厩	1,853kg	295%	2,481kg	34%
----	---------	------	---------	-----

○タイ (全漁法・8月1~5日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(4月~)	昨年同期比
鰺ヶ沢	93kg	28%	7,027kg	103%
大戸瀬	109kg	18%	24,000kg	185%
沢辺	50kg	6%	8,570kg	128%

沿岸各地の水温

日本海 23 ~ 24 °C台
陸奥湾 20 ~ 21 °C台

今回は、階上と茂浦を除く各地域で昇温し、平均前回差は+0.4度となりました。

昨年と比べると、日本海側で-0.4度、津軽海峡側で-0.4度、陸奥湾内で-2.3度、太平洋側で-2.0度となっており、平均昨年差は-1.4度です。

平年と比べると、太平洋では平年よりもやや低め、陸奥湾内では平年よりもかなり低めとなっており、平均平年差は-1.0度です。

(8月1~5日)

津軽海峡 18 ~ 21 °C台
太平洋 16 ~ 18 °C台

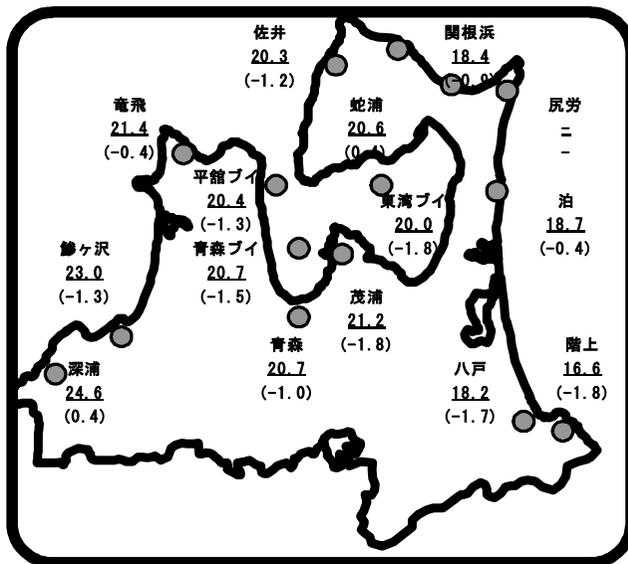


図 定地水温 (8月1~5日)
平均値 (平年差) ブイ1m

	水温	平年差	昨年差	前回差
深浦	24.6	+0.4	+0.5	+0.3
鯨ヶ沢	23.0	-1.3	-1.4	+0.6
竜飛	21.4	-0.4	-1.3	+0.4
佐井	20.3	-1.2	-0.8	+0.6
青森	20.7	-1.0	-0.7	+0.6
蛇浦	20.6	+0.4	+1.1	+0.8
関根浜	18.4	-0.9	-0.4	+0.8
尻労	-	-	-	-
泊	18.7	-0.4	-0.6	+1.1
八戸	18.2	-1.7	-3.7	+0.1
階上	16.6	-1.8	-1.8	-0.8
茂浦	21.2	-1.8	-3.2	-0.5
平館ブイ	20.4	-1.3	-1.7	+0.4
青森ブイ	20.7	-1.5	-3.1	+0.8
東湾ブイ	20.0	-1.8	-2.8	+0.6
平均	20.3	-1.0	-1.4	+0.4

太平洋の海況 (8月3~6日)

概況；沿岸水温は17°C台

○太平洋沿岸域の表面水温 17°C台で前回よりも1~2度昇温しています。昨年同期と比較すると2~3度低い水温が続いています。

○津軽暖流の尻屋崎東方への張り出し 18°C等温線でみると東経143度付近までで、張り出しは前回よりも強くなっています。

○親潮系冷水の南下 18°C等温線でみると北緯38度50分付近までで、張り出しは前回よりも強くなっています。

日本海の海況 (8月3~6日)

概況；沿岸水温は21~23°C台

○日本海沿岸域の表面水温 21~23°C台で、前回よりも1度ほど昇温しています。昨年同期と比較すると1度ほど低い水温となっています。

◎試験船情報

- 試験船開運丸は北太平洋沖合でのアカイカ資源調査を終了しています。7月28日以降の調査結果は下表のとおりです。
- 試験船青鵬丸は7月25日から26日まで日本海の沿岸定線観測を行いました。観測結果は下表のとおりで、0m層最高水温がやや低め、舳作線沖での対馬暖流幅がかなり広めとなっていました。対馬暖流の勢力としては平年よりもやや強勢であったものと思われます。

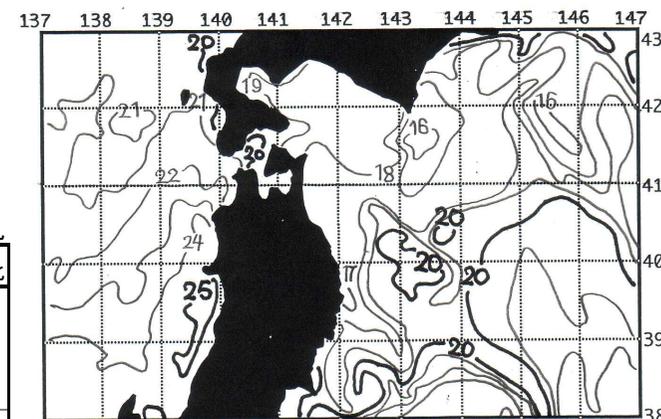
開運丸 あかいカ資源調査結果(太平洋)

操業月日	漁法	操業位置	漁獲尾数(*)	魚体(cm)**	表面水温(°C)	摘要
7月28日	流網	35-01, 155-00	7	18~46(20)	23.8	カツオ17尾
8月1日	流網	35-00, 144-02	5	20~25(20)	27.4	ヒラマサ7尾
8月2日	流網	36-30, 143-59	18	19~27(24)	23.4	
8月3日	流網	38-01, 144-01	81	16~37(21)	23.9	シマカツオ3尾
	一本釣	38-06, 144-07	5(0.5)	16~18(17)	23.4	
8月4日	流網	39-31, 144-00	143	18~31(26)	20.3	サンマ6尾
	一本釣	41-00, 154-54	4(0.5)	25, 26, 27, 28	20.3	
8月5日	流網	41-00, 144-00	2	27, 40	18.8	サンマ64尾
	一本釣	40-57, 143-56	0	-	18.8	タコイカ93尾

* 釣り機1台1時間あたりの漁獲尾数 ** 主となる大きさ

対馬暖流流勢指標8月

	7月25~26日; 青鵬丸				2006	平年差	平年比	
	2002	2003	2004	2005				
各層最高水温(°C)	0m	25.6	21.6	26.6	23.7	24	-1.11	-66
	50m	16.41	15.47	18.93	17.47	18.27	-0.17	-11
	100m	12.18	13.04	12.59	12.89	13.34	0.47	35
流幅(マイル)	舳作線	36.9	31.8	69<	36.5	58.0	19.9	193
	十三線	40.1	44.1	81.3	55.2	54.2	-2.7	-22
水塊深度(m)	228	181	242	222	236	14	58	
北上流量	3.73	2.69	2.12	3.35	3.28	-0.05	-6	



資料：(社) 漁業情報サービスセンター
北部太平洋海況情報 第36号 8月7日

◎平成18年度第1回太平洋イワシ・アジ・サバ等長期漁海況予報 (前回の続き)

●マイワシ (房総~道東：まき網、定置網)

(予報期間2006年8~12月)

来遊量：漁獲の主体となる1歳魚は低調であった前年を上回る。2歳魚はほとんど漁獲されない。年末の0歳魚はカタクチイワシへの混獲程度。

漁期・漁場：8~9月は房総~鹿島灘と常磐北部~三陸南部。10~11月は三陸南部~常磐南部。11月からは常磐以南が中心となる。12月以降0歳魚が来遊し、犬吠埼周辺でカタクチイワシに混獲される。仙台湾~三陸南部の定置網並びに道東海域への来遊は低調。

魚体：17~19cmの1歳魚主体。12月以降未成魚越冬群として来遊する0歳魚は12~13cm。